

平成 24 年度
奈良県防災功労者知事表彰
活動事例集

< 受賞団体 >

しもいだに
下井足自治会自主防災組織【宇陀市】

たかつかだい
高塚台二丁目自主防災会【河合町】

みゆき
御幸自治会地区自主防災会【王寺町】



奈良県安全・安心まちづくり推進課



平成24年度防災功労者知事表彰受賞団体の概要

しもいだに

下井足自治会自主防災組織(宇陀市)

当該防災組織は、宇陀市の合併後に発足した防災会で、発足してから6年がたつ。防災訓練を毎年実施しており、他の自主防災組織の模範となっている。訓練の内容については、創意工夫を施し、会長、また各地区の班長を中心に住民が一体となり訓練を行っている。本年度も、避難訓練、普通救命講習、及び広報活動等を実施し、地域住民の防災意識の高揚に積極的につとめている。

たかつかだい

高塚台2丁目自主防災会(河合町)

河合町内で最初に設立された自主防災組織であり、組織の結束や知識が豊かで、地域の小学校との連携がすばらしく、町内の牽引役としてほかの地区プラスの影響をもたらしている。

平成23年度の「防災教育チャレンジプラン」に参画し「学校を巻き込んだ地域の防災・防犯への取り組み」として、ゲストティーチャーとして通年の授業や体験に取り組んだ。

防災のみならず、防犯パトロール・登下校の児童の見守り、地域の祭り、学校支援ボランティア等、様々なイベントへの尽力も惜しみなく行っている。

奈良県安全・安心まちづくりアドバイザーして他の自主防災会や自治会などに出講している

家具転倒防止講習会・消火栓点検イベント・防災訓練等継続して計画的に活動している。

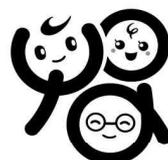
みゆき

御幸自治会地区自主防災会(王寺町)

町内で4番目、また大火事と57水害の被害を被った久度地区においては2番目に発足した防災会で、本年度7年目を迎える。過去の被災経験から防災意識が高く、その活動は後発の防災会のモデルとなっている。

防災施設での研修、防災学習会、訓練、非常時要支援者登録台帳の作成、共用の消火器設備、非常持ち出し袋の全戸配布、定期的な資機材点検、防災関連公報の配布など、継続した自主防災活動を実施されている。

各行事には多数の会員が参加し、防災組織が災害時に機能するかどうかの鍵となる「地域の人と人との交流」を促進され、地域住民一丸となって安全安心な地域づくりを行っている。



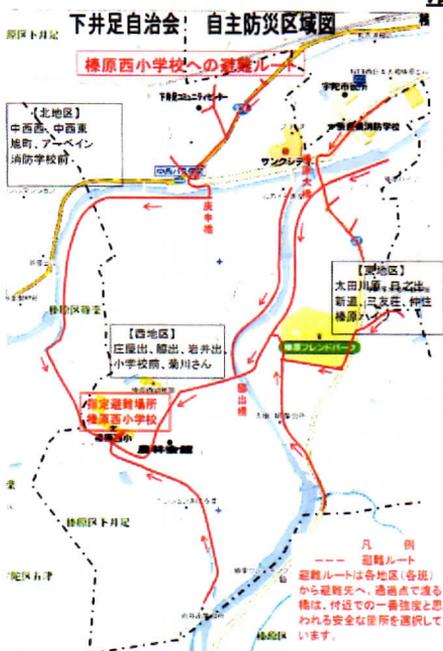
安全・安心まちづくり
奈良県

下井足自治会自主防災組織

項目	内容
世帯数・人口	
世帯数	128世帯
人口	約400人
内65歳以上人口(高齢化率)	約130人(32.5%)
地域の特徴	
まちの特徴	宇陀市中部の近鉄大阪線に隣接し、芳野川と宇陀川が合流し周囲が山にかこまれた盆地で、地内の過半数の面積が田や畑の農地のため農家住宅が点在する所と、川を挟んで市街地の大型店舗や集合住宅などが混在する地である。
過去の災害、想定される災害	河川の越水、堤防決壊の浸水、山際の土砂災害

設立年月日	平成18年4月15日
設立のきっかけ	自治会内で、災害発生時にいかに安全かつ速やかに避難し、家族はもとより地域住民共々の安寧を図る機運が高まった。
目的・キャッチフレーズ	「自衛する手段」について個々に考え、一致連携して対処し効率的により大きな「安心と安全を確保する」
予算規模	約10万円
主な活動内容	
防災活動	組織内にある14班を川を挟んで西地区、東地区、北地区の3ブロックに分け、そのブロックごとに定期的に拠点施設までの避難や人員把握、初期消火、炊き出し訓練を実施するとともに、毎年、下井足自治会自主防災組織の総合的訓練に防災機関と連携して訓練を実施している。
防災と一体的にとりくんでいる活動(防犯・美化・福祉など)	宇陀署生活安全課長を迎えての研修会の実施及び子ども110番の旗14箇所設置。
その他特徴的な活動	山岳遭難者等の搬送が多い臨時ヘリポート(フレンドパーク)の管理を行っている。
主な連携先(行政・学校・企業・近隣の団体など)	宇陀市、宇陀広域消防組合中消防署、下井足自治会

活動状況



全体訓練

- ・平成18年4月15日 設立総会
- ・平成18年9月24日(日) 農林会館
住警器、消火器、煙体験
- ・平成19年3月11日(日) 農林会館
簡易担架の作り方、住警器
- ・平成19年10月28日(日) 榑原西小学校
救出救護、パケツリレー、炊き出し等
- ・平成20年11月29日(日) 農林会館
非常持出品、消火器、煙体験
- ・平成21年10月25日(日) 榑原西小学校
第1回宇陀市防災総合訓練参加

※ 防災訓練参加は、ブロックごとに地域の拠点施設など一次避難所に集合し、人員把握後、固まって左記ルートに従い訓練会場に移動する。

活動状況

下井足自治会自主防災組織総合防災訓練の実施

- ・平成19年10月28日(日) 榑原西小学校
救出救護、パケツリレー、炊き出し等



活動状況

第1回宇陀市防災総合訓練参加

・平成21年10月25日(日) 榛原西小学校



活動状況

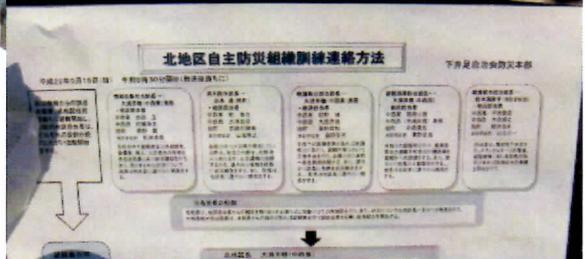
ブロック別訓練

・平成22年9月19日(日) 下井足コミュニティセンター (北地区)

消火器学習、炊き出し、煙体験等



区	町	丁目	番	号	等	住	戸	数	備	考
100	10	0	0	0	0					
140	2	0	0	0	0					
200	2	0	0	1	0					
300	3	0	0	0	0					
560	10	0	0	1	0					



活動状況

ブロック別訓練

- ・平成22年11月28日(日) フレンドパーク (東地区)
消火器学習、炊き出し、煙体験等



活動状況

ブロック別訓練

- ・平成23年1月23日(日) 農林会館 (西地区)
救出救護、バケツリレー、炊き出し等



活動状況

その他の活動

・平成23年7月17日 災害時安全確認カード記入実施

・平成24年3月24日緊急医療情報キット(命のバトン)配布

種別	下井足自治会 記入見本	記入人数	7人
氏名	宇陀 太郎	性別	男
住所	〒177-0001 東京都小平市下井足町1-1-1	電話番号	03-26-1111
職業	会社員	勤務先	株式会社A
家族構成	妻 花子	子どもの数	2人
子どもの名前	次男 新太郎	子どもの住所	〒177-0001 東京都小平市下井足町1-1-1
子どもの名前	長女 明子	子どもの住所	〒177-0001 東京都小平市下井足町1-1-1
子どもの名前	三女 仁	子どもの住所	〒177-0001 東京都小平市下井足町1-1-1
子どもの名前	三女 律子	子どもの住所	〒177-0001 東京都小平市下井足町1-1-1
子どもの名前	三女 律子	子どもの住所	〒177-0001 東京都小平市下井足町1-1-1
子どもの名前	三女 律子	子どもの住所	〒177-0001 東京都小平市下井足町1-1-1



活動状況

その他の活動

・平成24年7月22日『家庭での防災訓練』制作配布

下井足自治会防災本部

家庭での防災訓練

家庭で防災会議

～普段から家庭で災害について話し合ひましょう。～

災害は突然やってきます。早急から準備で、災害について話し合ひましょう。

- 災害時の家裏との連絡方法
- 災害時の家族との役割分担
- 避難場所、避難経路の確認
- 非常持ち出し品の確認
- 防災訓練時の消火器の設置場所や使用方法
- 家の中での危険箇所や危険物の確認
- 防災カードの活用（防災カード）



災害時の家裏との連絡方法

災害発生時は、電話回線が混雑（つながり難くなること）し、家裏との連絡がつかなくなることも考えられます。このような場合に家裏との連絡方法を確認しておきましょう。

災害ダイヤルを利用した連絡方法

- 117（消防）
- 119（消防）
- 112（消防）
- 110（警察）
- 118（消防）
- 119（消防）
- 112（消防）
- 110（警察）
- 118（消防）



連絡先の確認をかねた連絡方法

遠くに住んでいる親戚の場合は、同じ確認している可能性があります。遠方に住んでいる親戚の可能性が高い。親戚との連絡先を確認しておき、災害時には、そこに自分の安否を伝え、家裏との安否を確認できるようにすることも連絡方法の一つです。

災害時の家族の役割分担

災害時は、大変な状態が続いてきている状態です。混乱してしまっている状態がなくなるように、事前に役割分担を決めておき、役割分担をしっかりと行いましょう。



・ラジオの持ち出し

- 災害時非常持ち出し品
- 火の元、ブレーカーの確認
- 体の不自由な方や赤ちゃんなどがいるご家庭では、その方の避難場所

避難所・避難経路の確認

- 避難所や避難経路について確認しておきましょう。（家族地図）
- 避難所までに危険な箇所がないか？安全に避難ができるのか？事前に避難所まで歩いて確認しておきましょう。
- 避難所については、『避難所（学校）』を参照してください。



非常持ち出し品の確認

- 自分の家族で必要なものを持ち出し確認しておきましょう。
- 非常持ち出し品については、『非常持ち出し品の準備』を参考にしてください。



防災カードの活用

防災カードを作成して活用しましょう。（別添）

非常持ち出し品の準備はしよう！

日頃からの備え

非常持ち出し品の準備

～災害はいつ発生するかわかりません。日頃からの備えをおきましょう～



災害時の非常持ち出し品は、避難所によって異なります。自分の避難所を確認して必要な物を準備しましょう。また、持ち出し品は、避難所に行くまでに準備しておき、リュックなど避難所に持ち出しやすい入れ物に入れておくことが大切です。

非常持ち出し品の準備(例)

非常持ち出し品は、家族構成や年齢などで異なります。下記の例は一例的な非常持ち出し品の例を記載します。非常持ち出し品の準備の参考にしてください。

高塚台 2丁目自主防災会 (河合町)

項目	内容
世帯数・人口	
世帯数	約490世帯
人口	約1,240人
内 65歳以上人口 (高齢化率)	約310人 (約 25 %)
地域の特徴	
まちの特徴	昭和50年前後に開発された西大和ニュータウンの一角。大阪などへの交通の便も良い。
過去の災害、想定される災害	過去における災害はない。第二次奈良県地震被害想定では最大震度 7が想定されている。

設立年月日	平成21年4月26日
設立のきっかけ	自分たちのまちは 自分たちの手で！ という思いから、自治会と連携して自主防犯・自主防災の組織を設立した。
目的・キャッチフレーズ	自分たちのまちは 自分たちの手で！
予算規模	自治会から防犯・防災に充てている費用 約83,000円
主な活動内容	
防災活動	全住民向けの防災活動・子ども対象の楽しい防災・平生の活動は人との繋がりを築き上げることに重点をおいている。
防災と一体的にとりくんでいる活動 (防犯・美化・福祉など)	公園や駅前の美化・駐輪場の整理、子どもの見守りやわんわんパトロール、高齢者の見守りなどの活動を中心に、参加できる者が参加できる日時を確認し合い、継続している。
その他特徴的な活動	地域の学校や役場との連携、民生児童委員も含めた災害時要援護者対策など。
主な連携先 (行政・学校・企業・近隣の団体など)	河合町役場・河合第三小学校・町内各自主防災会

自分たちのまちは 自分たちの手で！

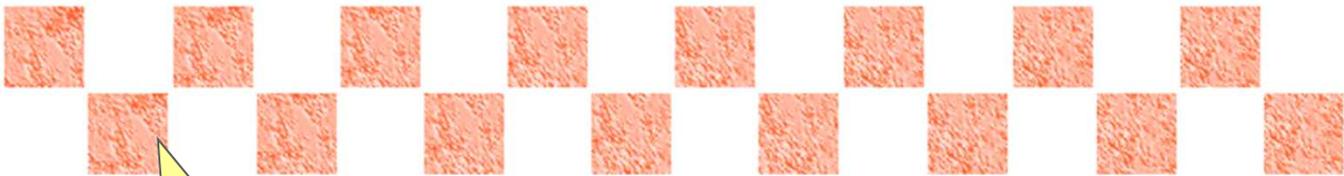


奈良県河合町
高塚台 2 丁目自治会

河合町：人口約19,500人
高齢化率約25.7%
～日本一安心で安全な町づくり～

高塚台 2 丁目：約1,240人
世帯数約490戸
高齢化率約25%
(西大和ニュータウンの一角)





河合町・高塚台2丁目のあゆみ

H10 1人から始まった見守り

H14 ボランティアパトロール隊結成（有志・仲間の増加）

H16 自治会活動の一環として認められる
（パトロール中の偶然の事故など・隊員17名）

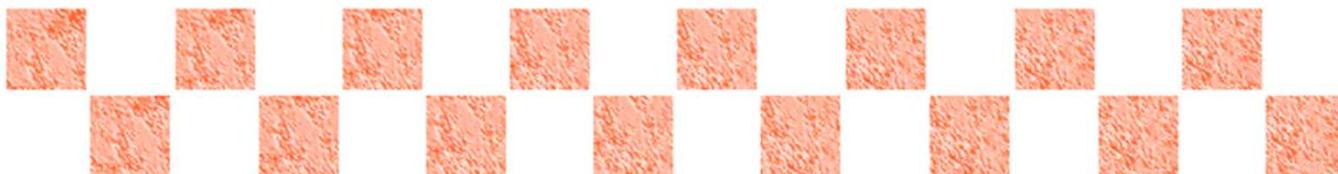
H18 河合町総代・自治会長会の諮問機関である防犯・防災専門
部会立ち上げの推進力となった
自主防犯パトロール隊確立（現在42名で活動）
パトロール隊の仲間から自主防災の機運が高まる

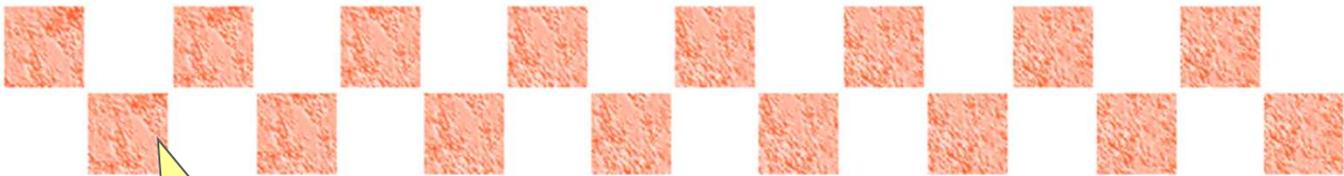
H21 自主防災会結成（会長は防犯隊長が兼務）
文部科学大臣表彰（学校安全ボランティア活動奨励賞）

H22 学校支援ボランティア活動

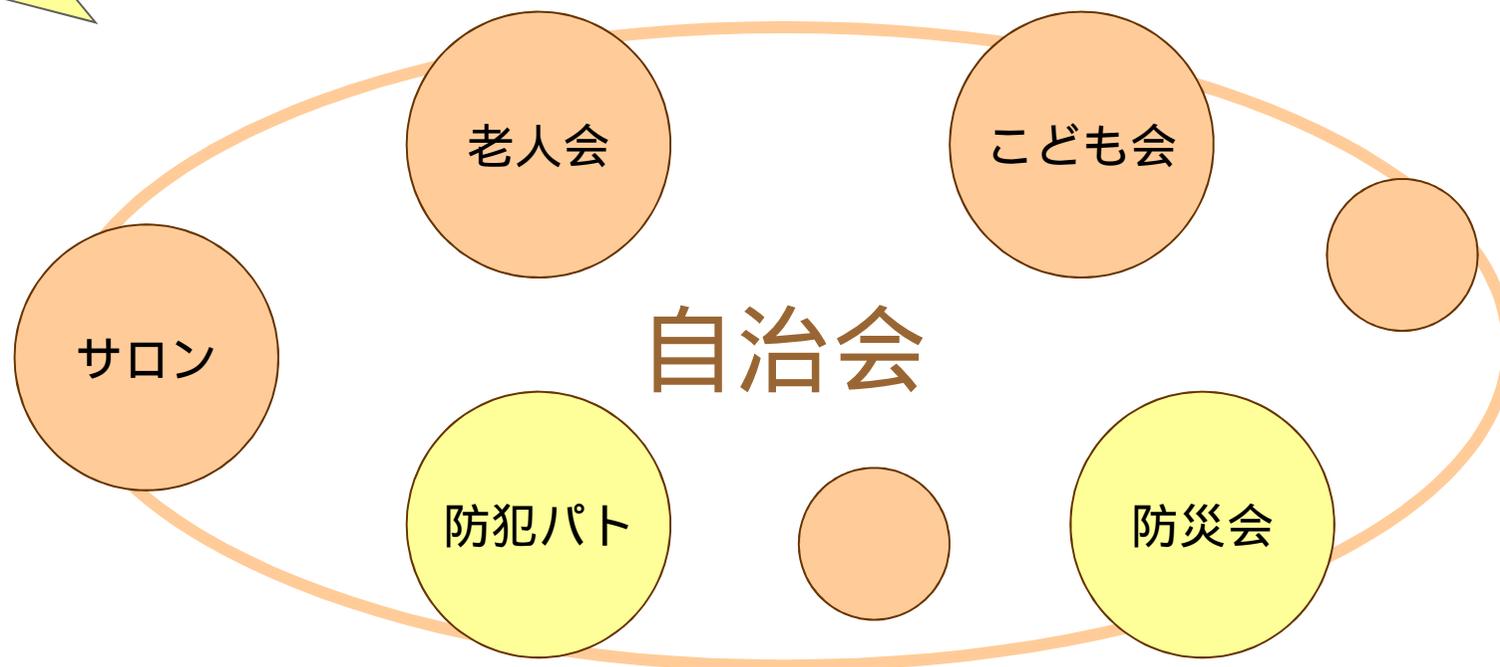


文部科学大臣表彰
（平成21年度学校安全ボランティア活動奨励賞）
高塚台2丁目防犯パトロール隊

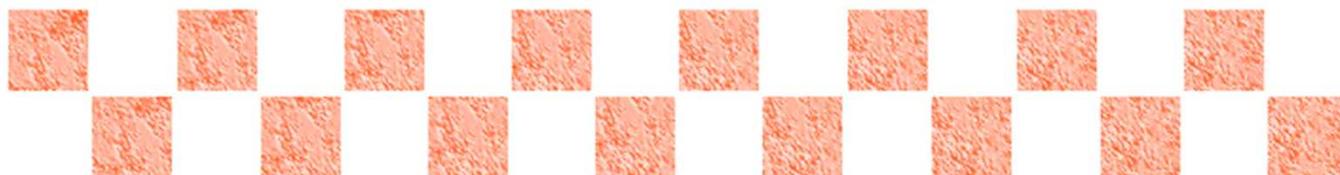




高塚台 2 丁目の組織



- 自治会長を筆頭に、各組織が並列している
- 自主防犯隊・自主防災会は、自治会役員とは別に継続的に組織運営している
- 防犯・防災の長を同じ人物が務めることにより、別々の活動にならない



活動内容



消火栓探し 親子スタンプラリー

主催：児童福祉センター 協賛：消防署

最寄りの近くにある消火栓ポイントを探して、スタンプをゲットしては！
持っている順番にチェックしてあそぼう。

1 2 3 4 5

5つのスタンプをゲットしたら、賞状がもらえるよ！

クイズだよ
みんなの知っている消火栓が何種類あるかな？
お父さんやお母さんと一緒に調べてみよう。

もんだい1
消火栓が何種類あるかな？
① 200～300軒
② 300～400軒
③ 400～500軒

**もんだい2消火栓が何種類あるかな？
① 10～20分
② 20～30分
③ 30～40分**

もんだい3
火事や災害が起きたとき、何をするの？
① 119番
② 110番
③ 999番

名前 _____
住所 _____

よくがんばったね！
お父さんとお母さんに褒められて、
お褒め状をもらおうよ！

防犯などの活動

- ・ 児童登下校時の見守り (あいさつ声かけ運動)
- ・ 夜間パトロール
- ・ わんわんパトロール
- ・ サンパト(散歩パトロール)
- ・ 最寄駅の自転車整理
- ・ 公園の美化
- ・ 道に迷うなど徘徊している認知症の方の保護 (オレンジリング)
- ・ 青色パトロール (3台) など

防災活動

- ・ 地元児童に登校時の避難訓練 (H20～)
- ・ 防災訓練 (避難・消火・炊き出し・応急担架の作り方)
- ・ 親子消火栓ラリー
- ・ AED講習会 など

活動時：グリーン帽・ジャンパー(ベスト) 防犯パトロールチョッキ 腕章・オレンジリングなど着用



学校との連携（これまで）

学校 地域

- ・ 音楽会、運動会や授業参観への招待
- ・ その他学校行事への積極的な参加
（昔遊び、もちつき大会、サツマイモ苗植え、マラソン大会）
- ・ 先生、PTA役員、保護者、警察、自治会、防犯パト隊による意見交換会

学校 → 地域

- ・ 毎月下校時間のお知らせがある。
- ・ 隊員同士で時間を確認し合って取り組んでいる。
- ・ 登下校の最中に防災訓練を組み込むこともある。



学校での活動状況



(学校支援ボランティア活動に従事)

御幸自治会地区自主防災会 (王寺町)

項目	内容
世帯数・人口	
世帯数	99世帯
人口	160名
内65歳以上人口(高齢化率)	65名(40%)
地域の特徴	
まちの特徴	JR 近鉄王寺駅北側の住宅密集地(商業地) 大和川に隣接 大和川活断層が存在
過去の災害、想定される災害	(過去) 隣接地において大火事【焼損棟数17棟 被害総額(S54当時で)約3億円】 S57水害 (想定される災害) 大和川断層帯 ・ 生駒断層帯 ・ あやめ池褶曲 松尾断層等の直下型地震

設立年月日	平成18年5月1日
設立のきっかけ	過去の被災体験や全国各地での大規模な災害発生から、近隣住民の防災意識、地域防災力の大切さを実感
目的・キャッチフレーズ	自分たちの家族や町は、自分たちで守る
予算規模	5万円(一般的な活動費として自治会内で予算組)
主な活動内容	
防災活動	非常持出袋・消火器・住宅用火災警報器の点検・更新 防災に関する啓発広報の随時回覧 「非常時要援護者登録連絡票」緊急時避難等確認名簿」の随時更新 研修・訓練の継続実施
防災と一体的にとりくんでいる活動(防犯・美化・福祉など)	美化清掃活動を通じた犯罪抑止
その他特徴的な活動	美化清掃、祭りなど自治会活動を通じて、住民の相互交流を図る
主な連携先(行政・学校・企業・近隣の団体など)	・王寺町役場 ・西和消防組合 ・王寺町消防団

御幸自治会地区自主防災会の 設立・目的・体制

王寺町内では

昭和54年2月1日「久度地区の大火」

昭和57年7月31日～「矢和川・葛下川氾濫による大水害」

全国的には

平成7年1月17日「阪神淡路大震災」

平成23年3月11日「東日本大震災」

こうした大規模災害から・・・

「自分たちの家族や町は、自分たちで守る」

平成18年5月1日

「御幸自治会地区自主防災会」設立

多世代で役員(19名)を構成し、女性部・民生児童委員・青年部なども設け、
様々な意見を自主防災活動に反映するよう考慮

久度地区の特性

- JR 近鉄王寺駅北側の住宅密集地
 - ・・・火災発生時には延焼の恐れあり
- 奈良盆地の雨水等が集まる大和川の県最下流
- 加えて、県境に亀の瀬地すべり対策地区がある
 - ・・・降雨時には、河川水位が上昇 水害の恐怖
- 大和川断層帯の存在
 - ・・・想定最大震度 6強 (M 7.1)の直下型地震



いざという時を想像して・・・

活動を**継続**し、防災意識と知識を持ち続けることが大切



H21 初期消火訓練



H22 救急救命講習



H23 稲むらの火の館」研修

研修会/訓練

- H17 阪神淡路大震災記念「人と防災未来センター」研修会
- H18 大阪市立阿倍野防災センター」防災訓練
- H20 防災学習会 避難場所 経路の確認、非常食試食会」
- H21 初期消火訓練
- H22 救急救命講習会 (AEDの使用方法含む)
- H23 稲むらの火の館」研修会

日常活動

- 非常持出袋 (H21全世帯配布)の常時確認
- 共用・家庭用の消火器や住宅用火災警報器の定期点検・更新
- 「非常時要援護者登録連絡票」緊急時避難等確認名簿」の随時更新
- 防災に関する啓発広報の随時回覧

御幸自主防災会の活動

(自主防犯・防災活動)

王寺町久度2丁目

御幸自治会地区自主防災会

◇ はじめに

王寺町内「久度地域の大火」(S.54.2.1)・「大和川・葛下川氾濫による大水害」(S.57.7.31~)・「阪神淡路大震災」(H.7.1.17)、そして「東日本大震災」(H.23.3.11)・等が発生し、今なお深刻な状況にあります。

こうした大規模な災害や体験から、近隣住民の防災意識、地域防災力の一層の向上、大切さを強く感じました。「御幸自治会地区自主防災会」は、平成18年5月1日設立しました。

*** 備えて 安全・安心、幸せに楽しく生きるために—**

◇ 御幸自主防災会の目的 (略称・御幸自主防災会)

御幸自主防災会は、自主防災組織として「自分たちの家族や町は、自分たちで守る」という意識のもと、住民が一致協力して自発的に「自主防災組織」を結成し、防犯・防災に備えています。

(御幸自治会地区自主防災会規約 第2条による)

(第2条) 目的 防災会は、災害対策基本法及び地域防災計画の規定により、自主的な防災活動を行い、地震などの災害による被害の防止及び軽減を図ることを目的とする。

*** 御幸自主防災組織の活動スタート**

◇ 御幸自主防災会の組織 (御幸自治会との関連)

御幸自治会の役員、班長、計19名により運営されています。自治会員の総力を挙げての組織としての活動を目指しています。高齢者の経験と手腕、そして、青壮年の発想力と実行力、活力を十分に発揮されるよう運営に当たっています。

(第4条) 役員 防災会には次の役員を置く。 顧問、会長、副会長、書記、会計、監事、班長、幸楽会、女性部、民生児童委員、青年部、体育部。

*** いざという時に助け合う コミュニティーづくりを**

◇ 地域(久度地域)の特性と防災対策

奈良県王寺町と、大阪府柏原市の府県境を流れる大和川が、奈良盆地から大阪平野に向かう溪谷部の右岸側の斜面が、「亀の瀬の地滑り地帯」です。亀の瀬で地滑りが発生すると、大和川が塞がれて、直接被害として、王寺町北部は大水害となります。国道25号線の隆起による交通断絶、JR大和路線のトンネルが圧壊される等、また、間接被害としては、河床の隆起、川幅の狭窄により河道閉塞が生じ、上流の奈良盆地の浸水被害、また、土砂の決壊により下流の大阪平野の洪水被害等が予想されます。そのために、国土交通省によって「亀の瀬地滑り対策事業」が行われてきました。

明治以降の地滑り活動及び被害の記録では、主に明治36年、昭和6~7年、昭和42年に地滑りが発生しています。

*** もしも 地滑りが発生したら その時 !!**

◇ 年間の重点的活動 (防災活動・研修)

年度別に見学、研修、消火、避難、救助、応急救護等、体験的研修会、訓練を実施。また、消火器等

の点検・整備、要援護者の支援体制等、年度の重点的活動を通して、防災活動や研修を行っています。

- (1) 阪神淡路大震災記念「人と防災未来センター」で体験的研修会 H 17 年度
- (2) 「大阪市立阿倍野防災センター」で体験型防災学習 18 年度
- (3) 「防災学習会・避難場所経路の確認、非常食の試食」等 王寺町中央公民館において 20 年度
- (4) 防災用非常持出袋（赤色・7 点セット）全世帯に配布 21 年度
- (5) 「防火訓練」の実施 王寺町中央公民館において
西和消防本部、王寺町消防団、王寺町役場総務課(防災担当)の協力により実施
- (6) 自治会共用「住宅用粉末消火器」更新補充（2 年計画の 1 年目）
「住宅用粉末 ABC 消火器」は、自治会内 5 か所に、計 15 本設置
別に、家庭用消火器は、各家庭に設置（平成 13 年 5 月設置、更新）
- (7) 自治会共用「住宅用粉末消火器」更新補充（2 年計画の 2 年目） 22 年度
（2 年計画ですべて新規購入の上、計 15 本、更新補充を完了。21.22 年度）
- (8) 「A E D の使用方法」（自動体外式除細動器）・「救急救命講習会」等について実習
西和消防本部、王寺町消防団、王寺町役場総務課(防災担当)の協力により実施。
- (9) 「非常災害時要支援者」対策について役員・班長会において検討、実施 23 年度
「災害時要支援者登録連絡票」の登録の実施。「要支援者の安否確認」及び
「災害時支援者（青年部・体育部等）」の支援体制について検討
- (10) 「稲むらの火の館」（津波防災教育センター・濱口梧陵記念館・史蹟広村堤防）での
防災見学研修会の実施
- (11) 「緊急時避難等確認 組別名簿」のチェック等の常時確認（世帯別）
- (12) 普段の備えを点検しよう 24 年度
家庭用消火器の総点検（住宅用粉末消火器・化学泡消火器）
住宅用火災警報器の設置点検（消防法により義務付けられている）
* 「天災は忘れた頃にやってくる」最大の防御法は、学習と訓練

◇ 日常の防災活動

- ・地域内の安全を確かめる・住居の安全を確かめる・非常持出し品の常時確認・広報紙の配布
- ・自主防災組織の災害時の活動（1.正確な情報の収集と伝達 2.出火防止と初期消火 3.救出と救護 4.避難誘導）
* 災害が発生したら — 日頃の備えを万全に 「備えあれば 憂いなし」

◇ 運営の課題（今後の課題）

- ・防災教育(防災学習)と、防災訓練を継続的に強化徹底
- ・次世代への継承（発掘・育成） ・危機管理をどう乗り切るか
- ・広域、巨大規模の災害への備えは ・協働の精神で
* 災害の危機管理の原点は、自助・共助・公助です

◇ おわりに

関係機関との連携を密接にし、安全と防犯・防災活動に積極的に取組み、安全・安心な地域づくりと防犯・防災意識の充実に努めます。

- * もし 一日前に戻れたら（ああしておけば良かった。こうしておけば良かった。と 反省しきり）
- * 今日から始めよう みんなの防災・減災

平成 23 年 5 月 6 日

御幸自治会の皆さんへ

御幸自治会長
御幸自主防災会 会長 奈良 璋 一

『災害時要支援者 登録連絡票』の申請について

災害時や緊急時の 安否確認や避難、親族等への緊急連絡など 支援を必要とする方について、御幸自治会として、希望される方の 「登録連絡票」の申請をして頂くこととしました。

非常災害時や病気等、緊急に支援を必要とする時、自治会として（組や向こう三軒両隣り等）安否確認や避難誘導、救急の連絡、家族や親族等への連絡に利用します。

「一人暮らしの高齢者」など、支援を希望される方（連絡票の理由らんをご参照下さい）は、必要な項目だけ記入して下さい。

この「登録連絡票」は、希望される方だけ出して下さい。強制的なものではありません。

記入された方は、今月中に、各組班長さんを通じて、会長まで出して下さい。

封筒（使用済みのもので可）に入れて、封をして、封筒に氏名を記入して 出して下さい。

提出後、変更や廃止（取り下げ）される時は、班長または会長まで連絡して下さい。

この「登録連絡票」に関する情報は、災害時や緊急時に地域の支援により、生命の安全を図るものであり、個人情報の保護に留意し、会長のもとで厳重に管理するとともに、防災の目的以外には使用しません。

なお、「登録連絡票」の用紙が不足する場合は、奈良会長宅まで連絡して下さい。

（以上のことについて、従来から検討を重ねてきましたが、23.4.16の役員班長会で、自主防災についての話し合いの中で、希望される方の 登録申請をして頂くこととなりました。

ご理解の上、ご協力をお願いいたします。）

御幸自治会 災害時要支援者 登録申請書 兼台帳

御幸自治会 地区自主防災会

申請年月日 平成23年 月 日

申請者

氏名	①		
住所	王寺町 久度 2丁目	番	号
電話	0745-	-	:

登録者

[御幸自治会・ 組]

ふりがな		性別	電話番号	生年月日
氏名		男・女	0745- -	明・大・昭・平 年 月 日
住所	王寺町 久度 2丁目	番	号	年齢 歳
理由	① 一人暮らし高齢者 ② 高齢者世帯 ③ 在宅の要介護高齢者 ④ 体が不自由 ⑤ 病気・怪我等で避難困難 ⑥ その他：災害避難時に 支援を必要としている方 ()			

・理由は、該当するところを○で囲んで下さい。

緊急時 家族・親族等の連絡先

ふりがな		性別	電話番号	登録者との続柄
氏名		男・女	- -	
住所	〒 - : 奈良県			
ふりがな		性別	電話番号	登録者との続柄
氏名		男・女	- -	
住所	〒 - :			
ふりがな		性別	電話番号	登録者との続柄
氏名		男・女	- -	
住所	〒 - :			

ご近所の支援

氏名	住所	登録者との関係	電話番号
	王寺町久度2丁目 -		-
	王寺町久度2丁目 -		-
	王寺町久度2丁目 -		-

* この台帳に関する情報は、災害時に地域の支援により、生命等の安全を図るものであり、個人情報の保護に留意し、厳重に管理するとともに、防災の目的以外には使用しません。

御幸自治会地区自主防災会 会長 奈良 璋 一

廃止・平成 年 月 日・理由 ()

消火器具設置状況

(別紙 2)

御幸自治会地区自主防災会

1. 御幸自治会・住宅用粉末ABC消火器 格納庫 (5箇所・15本設置)

<22.4.更新後>

<22.4.13～現在>

設置場所		数量・製造年・形式					備考
		薬剤2kg	薬剤3kg	製造年	形式	製造元	
NO 1	〇〇さん 西側 (2組)		1本	2009年	10型	ヤマトプロテック FM3000	有効使用期限8年 2017年まで
	〃		1 ○	2010年	10型	ヤマトプロテック FM3000	有効使用期限8年 2018.6月まで
	〃		1 ○	2010年	10型	〃	〃
2	△△さん宅東側 (3組)		1	2008年	10型	初田製作所 あんしん	8年間有効 2016年まで
	〃		1	2009年	10型	ヤマトプロテック FM3000	有効使用期限8年 2017年まで
	〃		1 ○	2010年	10型	ヤマトプロテック FM3000	有効使用期限8年 2018.6月まで
3	□□さん宅東側 (4組)		1	2009年	10型	ヤマトプロテック FM3000	有効使用期限8年 2017年まで
	〃		1 ○	2010年	10型	ヤマトプロテック FM3000	有効使用期限8年 2018.6月まで
	〃		1 ○	2010年	10型	〃	〃
4	●●さん宅西側 (6組)		1	2009年	10型	ヤマトプロテック FM3000	有効使用期限8年 2017年まで
	〃		1 ○	2010年	10型	ヤマトプロテック FM3000	有効使用期限8年 2018.6月まで
	〃		1 ○	2010年	10型	〃	〃
5	■■マンション北側 (8組)		1	2009年	10型	ヤマトプロテック FM3000	有効使用期限8年 2017年まで
	〃		1 ○	2010年	10型	ヤマトプロテック FM3000	有効使用期限8年 2018.6月まで
	〃		1 ○	2010年	10型	〃	〃
合計			粉末ABC 計15本				

* 平成22年度(今回) 廃棄したもの 1994年.1995年製 9本 (22.4.13)

* 平成22年度(今回) 新規購入したもの 9本 (22.4.13) (○印)

* 更新による設置状況 (22.4.) 計 15本